

FAI カテゴリー2 大会規定 【改定日：2019年1月1日】

赤字修正箇所 (青字その説明)

1. カテゴリー2 大会を主催する主催者およびエリアは、それ以前に ワールドクロスカントリー競技の場合はジャパンリーグ、アキュラシー競技の場合はアキュラシージャパンリーグ 対象大会を行っていること。

(どちらにも対応するように変更)

2. 大会申請には、所定の申請用紙、競技規則、エリア地図（5 万分の一で予定されるテイクオフおよびランディングが記入されているもの）、日本語ならびに英文で書かれた大会要綱（大会のホームページアドレスならびにコンタクトアドレスを含む）を大会開催 4 ヶ月前までに JHF 事務局へ、申請料を添えて提出する。また、英文の競技規則は大会開始 1 ヶ月前までにホームページ上にアップする。

3. 申請は、パラグライダー競技委員会の審査を経て、JHF より日本航空協会に申請される。

4. 日本航空協会の承認をもって開催することが出来る。

5. 主催者は大会終了後 1 週間以内に英語でのリザルト（ジャパンリーグの場合は F S D B ファイル、アキュラシージャパンリーグの場合は所定のエクセルファイル）を添えて JHF に報告する。大会順位にアキュラシージャパンリーグ登録 NO ならびにスポーティングライセンス NO が明記されていること。また、海外の選手については、その国名を明記すること。

(実情に合わせて文言を変更)

6. 大会は JHF 公認の大会であり、FAI には JHF 事務局より大会申請ならびに大会結果報告が行われる。

7. 参加資格のミニマムは JHF-P 証とし、エリア・気象条件などを考慮し適切なものとする。また、有効な FAI スポーティングライセンスを所持していること。外国選手は、有効な FAI スポーティングライセンス、適切な技能証（PARA PRO4 ないし 5）、第三者賠償責任保険（1 億円以上）に加入し有効な JHF フライヤー登録証を所持していること。

(主催者賠償保険の条件に合わせる)

8. ジャパンリーグ、またはアキュラシージャパンリーグ 大会とする。

9. CIVL 国際ランキングポイント WPRS (World Pilot Ranking Scheme) は、CIVL ホームページにて発表される。

10. 参加選手選抜方法：外国参加選手枠は総枠の 25% 以上とする。参加締切日に外国選手枠が余った場合には、残りをジャパンリーグ規定より選考する。

1 1. 競技ブリーフィングは、日本語ならびに英語で行わなければならない。

1 2. エントリー締め切りを海外選手に関しては、大会競技開始日前日から数えて15日前の日にち以降としなければならない。締め切ったら直ちに、選考結果を選手に知らせなければならない。(国内選手に関しては、主催者決定)

1 3. その他のルールはFAI スポーティングコードに準拠すること。